

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画における

アジア経済戦略



20億人以上の巨大市場が4時間圏内にある沖縄県は、このアジアの中心に位置する地理的優位性を最大限に生かした経済・産業の持続的発展を目指します。沖縄県では、アジアの6つの地域に、海外事務所を設置し、県内企業の海外展開支援や現地情報の収集・発信などに取り組んでいます。

沖縄県の海外事務所

<ソウル事務所>

■所在地:6F,The Exchange Seoul Building 21,Mugyo-ro,Jung-gu, Seoul,KOREA
■TEL:010-82-2-318-6330 ■FAX:010-82-2-753-8751

<香港事務所>

■所在地:Unit 1211,12/F, Prosperity Millennia Plaza, 663 King's Road , North Point ,Hong Kong
■TEL:010-852-2968-1006 ■FAX:010-852-2968-100



<北京事務所>

■所在地:北京市朝陽区東三環北路3号幸福大厦B座1701号
■TEL:010-86-10-6466-8679 ■FAX:010-86-10-6466-6693

<台北事務所>

■所在地:台湾台北市中山区松江路148号4階E室
■TEL:010-886-2-2521-0376 ■FAX:010-886-2-2542-7075



<上海事務所>

■所在地:上海市黄浦区漢口路398号 華盛大厦1603B室
■TEL:010-86-21-6351-0231/2962 ■FAX:010-86-21-6350-7369

<シンガポール事務所>

■所在地:1 North Bridge Road #06-22 High Street Centre, Singapore
■TEL:010-65-6694-6408 ■FAX:010-65-6694-5442



商工労働部アジア経済戦略課
TEL:098-866-2340 FAX:098-866-2526

【アジア経済戦略】の意義

Significance of Asian Economic Strategy

「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」（2012 年 5 月）がスタートしてから、

アジア諸国の経済発展を背景として、沖縄経済は地理的な優位性等を生かし、

インバウンド需要や外国資本の流入等が進み、

アジアのダイナミズムを取り込んだ発展のメカニズムが始動する兆しが見られました。

しかし、2020 年の初め、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、

我が国を含む世界経済が大きく停滞する中、沖縄の経済も大きな打撃を受けました。

この感染症の拡大前には、本県の潜在力が「日本経済の発展」に貢献する兆候が、

全国を上回る景況や成長率等の経済のパフォーマンス等からも垣間見えました。

今回の感染症拡大により状況は一変し、

本県を含む全国で深刻かつ長期にわたる社会的・経済的ダメージが生じました。

しかしながら、今回のダメージは、アジアの発展メカニズムを根底から破壊したわけではなく、

基底にアジアのダイナミズムは存在しており、

世界経済の復興を見据えたアジア経済戦略は引き続き必要です。

Asian
dynamism

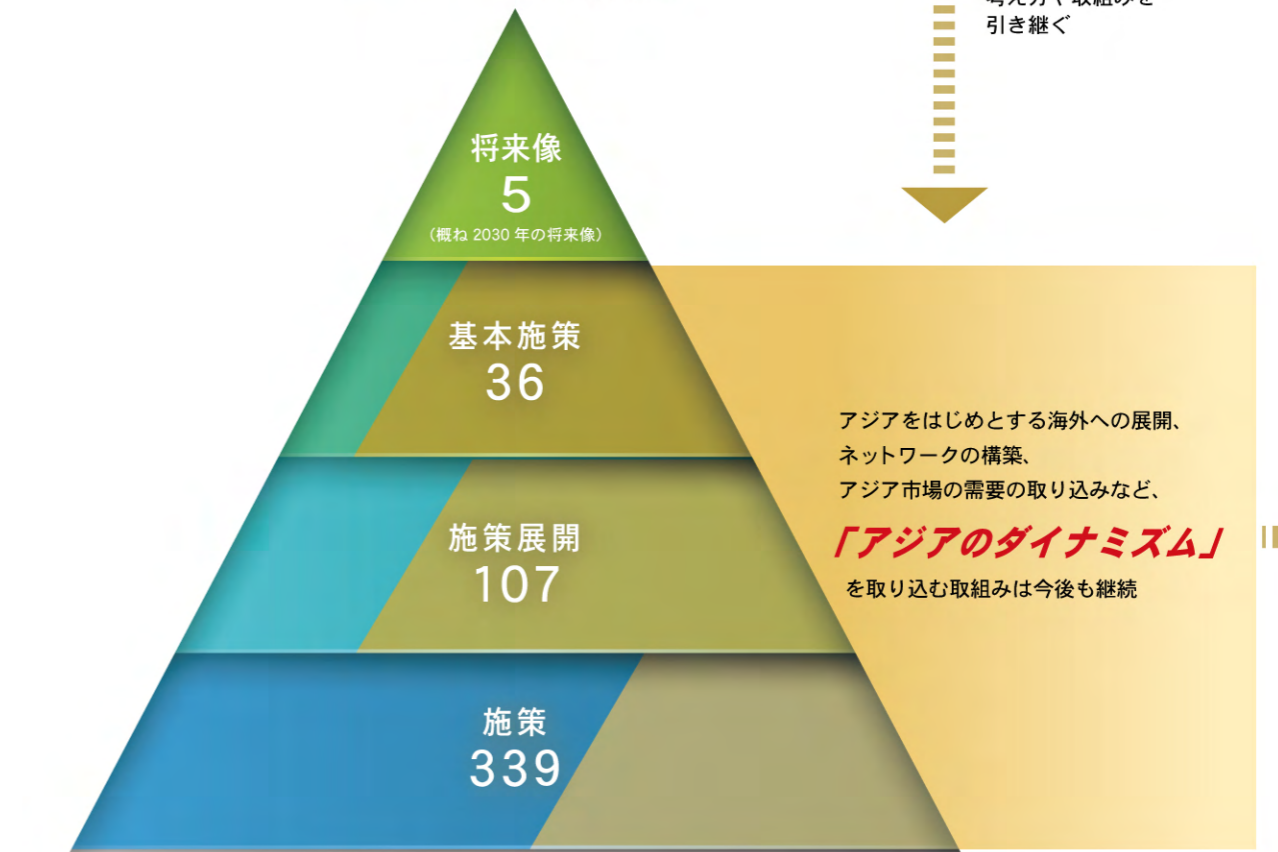
POSITION

アジア経済戦略の位置づけ



新・沖繩 21世紀ビジョン基本計画の体系

(2022年5月策定)



5つの将来像を実現する「アジア経済戦略」関連施策

アジアのダイナミズムを取り込む 主な取組み

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画には、2030年を想定した5つの将来像の実現に向けて、アジア経済戦略関連の様々な施策が示されています。

1 県民所得の着実な向上につながる企業の「稼ぐ力」の強化

様々な産業におけるDXの推進、地域・各種産業等が連携したオープンイノベーションや革新的なビジネスモデルの創出等による経済循環の促進、中小企業等の経営基盤強化等により、企業の「稼ぐ力」の向上を目指します。

主な
施策

- リゾテックおきなわの推進による産業DXの加速化
- 人材投資による生産性の向上
- 産業間連携強化等による生産性向上及び域内経済循環の促進
- 観光産業と多様な産業との連携
- 食品関連産業と農林水産業の連携

将来像3
基本施策(1)

2 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と 沖縄観光の変革

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成を目指し、「新しい生活様式/ニューノーマル」における安全・安心で快適な観光の推進、SDGsに適應する観光ブランド力の強化、多彩かつ質の高い観光の推進、DXによる沖縄観光の変革及び戦略的なMICEの振興に取り組みます。

主な
施策

- 「安全・安心の島」の構築に向けた受入体制等の整備
- 沖縄のソフトパワーを生かしたツーリズムの推進
- 多様な市場における沖縄観光の価値を訴求する誘客活動の展開
- 質の高いクルーズ観光の推進
- 世界のビジネスパーソン等が訪れるワーケーション拠点の形成
- MICE振興とビジネスツーリズムの推進

将来像3
基本施策(2)

3 デジタル社会を支える情報通信関連産業の 高度化・高付加価値化

リーディング産業である情報通信関連産業が、県経済の成長にも貢献する産業へと発展していくことを目指し、産業のDXを牽引する情報通信関連産業の高度化及び国際的な情報通信拠点の形成に取り組みます。

主な
施策

- 県内情報通信関連産業と他産業連携による新たなビジネスモデルの創出
- デジタル技術を活用したスタートアップやビジネスイノベーションの促進
- 先端ICTを活用した新ビジネス・サービスを展開する企業の誘致・集積
- 情報通信産業集積拠点の機能強化と情報通信基盤の利用促進

将来像3
基本施策(3)

4 アジアのダイナミズムを取り込む 国際物流拠点の形成と臨空・臨港型産業の集積

東アジアの中心に位置する地理的優位性等を生かした、アジアのダイナミズムを取り込む国際物流拠点の形成と、臨空・臨港型産業の集積を目指します。シー・アンド・エアなど多様な国際物流ネットワーク強化と物流コストの低減、臨空・臨港型産業の集積促進及び県内事業者の海外展開促進とビジネス交流拠点の形成に取り組みます。

主な
施策

- 国際航空物流ハブとしての機能強化
- 国際流通港湾機能の強化
- 物流コスト低減に向けた国際航路・空路拡充の取組及び物流対策の強化
- 空港・港湾へのアクセス強化に向けた陸上輸送の基盤整備
- 高付加価値製品を製造する企業等の誘致
- 航空関連産業クラスターの形成
- 海外展開に向けた総合的な支援
- アジアをはじめとする海外をつなぐビジネス交流拠点の形成

将来像3
基本施策(4)

5 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う 持続可能な産業の振興

科学技術を活用し、産学官金の有機的連携による相乗効果の発揮により、新たな付加価値を創造するイノベーション型の経済成長への転換を図るため、イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興を目指します。

主な
施策

- OIST等を核とした共同研究の推進等によるイノベーション創出拠点の形成
- 企業等による研究開発、販路開拓、人材育成等の促進
- 先端医療分野における実用化の促進
- 健康・医療分野を軸とした産業拠点の形成

将来像3
基本施策(4)

6

沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出

自律的にスタートアップやベンチャー企業等が生まれ成長する、スタートアップ・エコシステムの構築や既存産業と新たなファクターとの有機的連携等による相乗効果の創出及び発揮を通じて、本県の優位性や潜在力を生かし、持続可能な発展につながる新たな産業の創出を目指します。

主な 施策

- 創業・成長の支援体制の構築
- スタートアップ等と大手企業・金融機関・研究機関・大学等との連携促進
- 文化芸術に関する産業の創出・振興
- 空手を活用した産業の創出・振興
- 健康サービス産業の振興

将来像 3
基本施策 (6)

9

持続可能な発展と県民生活を支える 社会基盤の高度化及びネットワークの形成

先端技術等を活用した空・海・陸のシームレスな交通体系及び情報通信基盤を整備し、東アジアの中心に位置する優位性を生かして国内外との人、モノ、情報等の交流を促進させるため、世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備、経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充及びシームレスな交通体系の整備に取り組みます。

主な 施策

- 那覇空港の更なる機能強化
- 国際路線の拡充に向けた取組強化
- 那覇港の物流・人流機能の強化
- 中城湾港の物流・人流機能の強化
- 圏域の拠点港湾等の機能強化

将来像 3
基本施策 (12)

7

亜熱帯海洋性気候を生かした持続可能な農林水産業の振興

魅力と活力のある持続可能な農林水産業を目指し、おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化、県産農林水産物の安全・安定供給と消費者信頼の確保、多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化、農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進等に取り組みます。

主な 施策

- 肉用牛・養豚の生産振興
- 生産段階の品質管理の強化と表示の適正化の推進
- 県産農林水産物の高度な衛生管理の推進
- 農林水産物の輸送コストの低減対策及び総合的な流通の合理化
- 多様なニーズに対応する戦略的な販路拡大と加工・販売機能の強化
- 食品産業など他産業との連携による農林水産物の付加価値向上

将来像 3
基本施策 (7)

10

多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくり

経済のグローバル化、AIやIoT等の先端技術による第4次産業革命など、社会経済情勢の変化に対応し、本県の持続的発展を実現していくため、一人ひとりの多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくりを目指し、国際感覚を身に付ける教育の推進等に取り組みます。

主な 施策

- 外国語教育の充実
- 多様な国際交流及び国際理解教育の推進

将来像 5
基本施策 (3)

8

地域を支える第2次産業と県産品の振興

製造業をはじめとするものづくり産業や建設業の第2次産業の、本県経済の一翼を担う戦略的産業としての持続的な発展と、県産品の県内外市場における拡大を目指し、多様なものづくり産業の振興、県産品の売上げ拡大促進等に取り組みます。

主な 施策

- ものづくり産業の高度化とサポーター産業の振興
- 県産品の海外市場における販路開拓
- 県産品の高付加価値化の促進

将来像 3
基本施策 (8)

11

新たな価値を創造し、産業を牽引する人づくりと人材の確保

デジタル社会の到来やアジア経済の動向をはじめグローバル化の進展等の社会経済の変革を的確に捉え、新たな価値を創造し、各産業を牽引する専門人材の育成・確保を図ることにより、県内産業の生産性向上や高付加価値化の実現を目指します。そのために、産業のイノベーション創出を担う高度人材の育成と活用及び産業を担う人づくりに取り組みます。

主な 施策

- 即戦力となる情報系人材の育成・確保
- 多彩で質の高いサービスを提供できる観光産業人材の育成・確保
- 建設産業を担う人材の育成・確保

将来像 5
基本施策 (4)